

1	(1) 1 2 9 7 0	(2) 3 5 1 1	(3) 1 9	(4) 1 4 3 7
---	---------------	-------------	---------	-------------

(5) 5 5 2 3	(6) 3 3 1 2 8	(7) 5 2 3 6	(8) 7 2 9 4
-------------	---------------	-------------	-------------

(9) $\frac{66}{71}$	(10) ㊦ 3 (L)	㊧ 1 9 8 (mL)	(11) 4 4 8 (m)
---------------------	--------------	--------------	----------------

(12) 2 8 (日)	(13) 1 2 (個)
--------------	--------------

((10)完答)

2	(1) 1 3	(2) 2 8 0	(3) 8 個
---	---------	-----------	---------

3	(1) 2 4 人	(2) 1 1 4 点	(3) 2 5 人
---	-----------	-------------	-----------

4	(1) 6 8 才	(2) 6 才	(3) 3 8 才
---	-----------	---------	-----------

5	(1) 3 通り	(2) 5 通り	(3) 3 4 通り
---	----------	----------	------------

1

- (7) $7887 + \square = 13123$
 $\square = 13123 - 7887 = 5236$
- (8) $\square - 2312 = 4982$
 $\square = 4982 + 2312 = 7294$
- (10) $8 \text{ L } 2 \text{ dL} - \textcircled{7} \text{ L } \textcircled{1} \text{ mL} = 5 \text{ L } 2 \text{ mL}$
 $\textcircled{7} \text{ L } \textcircled{1} \text{ mL} = 8 \text{ L } 200 \text{ mL} - 5 \text{ L } 2 \text{ mL}$
 $= 3 \text{ L } 198 \text{ mL}$
- (11) $3 \text{ km } 871 \text{ m} + \square \text{ m} - 32500 \text{ cm} = 3 \text{ km } 994 \text{ m}$
 $3871 \text{ m} + \square \text{ m} - 325 \text{ m} = 3994 \text{ m}$
 $3546 \text{ m} + \square \text{ m} = 3994 \text{ m}$
 $\square \text{ m} = 3994 \text{ m} - 3546 \text{ m}$
 $= 448 \text{ m}$
- (12) 10月10日が金曜日なので、10月14日が火曜日になる。
 よって、 $14 + 7 + 7 = 28$ (日)が10月最後の火曜日になる。
- (13) 百の位と一の位の組み合わせから場合分けする。
 $2 \square 1$, $3 \square 1$, $3 \square 2$, $4 \square 1$, $4 \square 2$, $4 \square 3$ の
 いずれかになり、 \square には、それぞれ2通りずつ数字が
 入る。よって、 $2 \times 6 = 12$ (個)

2

- ① ②
- (1) 1, 2, 3, 4/2, 3, 4, 5/…
 と4個1セットで続いていく。
 このとき、セット番号と各セットの先頭の数と同じになる。
 $40 \div 4 = 10$ (セット)→10セット目の4番目。
 10, 11, 12, 13 より13。
- (2) 1セット目の和が $1 + 2 + 3 + 4 = 10$
 以降、 $1 \times 4 = 4$ ずつ増えていく。よって、
 $10 + 14 + 18 + 22 + 26 + 30 + 34 + 38 + 42 + 46 = 280$
- (3) はじめに出てくる13は(1)より、40番目。
 最後に出てくる13は13セット目の1番目なので、
 $4 \times 12 + 1 = 49$ (番目)
 よって、41番目から48番目までの8個。

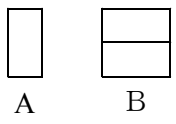
3

- (1) $50 - (16 + 10) = 24$ (人)
- (2) $274 - 10 \times 16 = 114$ (点)
- (3) 6点だった人を□人、4点だった人を△人とする、
 (1), (2)より、 $\square + \triangle = 24$, $6 \times \square + 4 \times \triangle = 114$ となる。
 $4 \times \square + 4 \times \triangle = 24 \times 4 = 96$ より、
 $2 \times \square = 114 - 96 = 18$ $\square = 18 \div 2 = 9$ (人)
 よって、問題1を正解した人は、 $16 + 9 = 25$ (人)

4

- (1) 3年前の父と母とAさんと弟の年れいの和は、
 $86 - 3 \times 4 = 74$ (才)
 よって、3年前のおばあさんの年れいは、
 $142 - 74 = 68$ (才)
- (2) 7年前の父と母とAさんとおばあさんの年れいの和は、
 123才なので、その4年後(3年前)の、この4人の年れ
 いの和は、 $123 + 4 \times 4 = 139$ (才)
 3年前の弟の年れいは、 $142 - 139 = 3$ (才)
 よって、いまの弟の年れいは、 $3 + 3 = 6$ (才)
- (3) いまの父とAさんの年れいの和は、
 $86 - 34 - 6 = 46$ (才)
 7年後の父とAさんの年れいの和は、
 $46 + 2 \times 7 = 60$ (才)
 このとき、父はAさんの年れいの3倍なので、
 7 年後のAさんの年れい $\times 4 = 60$ (才)となり、
 7 年後のAさんの年れいは、 $60 \div 4 = 15$ (才)
 7 年後の父の年れいは、 $60 - 15 = 45$ (才)
 いまの父の年れいは、 $45 - 7 = 38$ (才)

5

- (1) 左はしにならべるタイルの形が、
 右の図のA(横の長さが1cm)の場合と、
 B(横の長さが2cm)の場合 
 で、分けて考える。
 Aの場合→横の長さがあと2cm必要なので、横の長さが
 2cmの長方形のつくり方と同じ2通り。
 Bの場合→横の長さがあと1cm必要なので、横の長さが
 1cmの長方形のつくり方と同じ1通り。
 あわせて、 $2 + 1 = 3$ (通り)
- (2) Aの場合→横の長さがあと3cm必要なので、横の長さが
 3cmの長方形のつくり方と同じ3通り。
 Bのとき…横の長さがあと2cm必要なので、横の長さが
 2cmの長方形のつくり方と同じ2通り。
 あわせて、 $3 + 2 = 5$ (通り)
- (3) (1), (2)の結果より、1つ前のならべ方と2つ前のならべ
 方の和になっていくことがわかる。
- | | | | | | | | | |
|----------|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 横の長さ(cm) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 |
| ならべ方(通り) | 1 | 2 | 3 | 5 | 8 | 13 | 21 | 34 |
- よって、34通り。

配点：各4点×25